

放課後等デイサービスにおける 支援プログラム

令和7年3月10日作成



放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス

A M I T I E

ア ミ テ ィ エ

株式会社 ホロイムア



- 発達に心配のある子供たちが安心して過ごせる居場所である
- 個々の発達段階や心身の成長に合わせた療育を細やかに関わられる場である
- それぞれの専門スタッフが子供の心身の状況を把握をしながら、医療、福祉、教育と様々な視点や角度から幅広い療育を行う
- 一人一人に寄り添い、療育という意識を深め、統一した療育をスタッフ全体で共有し、診断名にとらわれることなく、それを個性として子供の可能性を伸ばしていく
- 保護者のニーズや悩みをヒアリングできる相談機関として、家庭背景にも目を向け家族全体をサポートしていく
- 子供の将来を見据えた療育や情報の提供など、いずれ社会へと巣立っていくことを想定した心身のサポート、各関係機関への橋渡しを担っていく



- コミュニケーションを通して人間力を養う
- 社会や地域とのつながり、関わりを通して生きる力を身につける
- 基本的な生活力を身につけ、自己管理、自己決定ができるようになる
- 得意なこと、好きなことを伸ばし、自己肯定感を持てるようになる
- 苦手なことにも挑戦できるような、チャレンジ精神を養う

支援方針

療育学習

専門スタッフが、お子様に寄り添った個別学習支援を行います。小学校高学年以上から生じやすい学習の遅れやつまづき解消するための支援を行います。

個別療育

個別支援計画をもとに療育支援スタッフによる個別活動・専門的分野をきめ細かく支援します。一人ひとりの発達や成長に合わせた、個別の指導計画を作成し最適な学びを提供します。

集団療育

主に5名～10名程度のグループで学校生活や集団生活に欠かせないソーシャルスキルやコミュニケーション能力の向上を図り、集団に合わせて行動する力、他の子どもとの関わり方、感情のコントロール、協力心を養います。

支援プロセス

Step
1

アセスメント

保護者から子どもの生活情報を収集したり、子どもの課題を領域ごとに分析、現状の把握をします。アセスメントは、誰が用いても同じような結果が得られることが重要です。

Step
2

個別支援計画

子どもと環境を考慮し、サービス提供の目標と計画を立てます。アセスメントから領域ごとに課題分析をし、個々の計画を立てます。「がんばればクリアできそう」な水準を見定めることがポイントです。

Step
3

療育の提供

個別支援計画に基づき、子どもたちが楽しみながら課題に取り組める環境を作ります。必要に応じて1対1での個別療育を実施しており、手厚い支援を実現しています。

Step
5

個別支援計画の見直し

モニタリングをもとにサービス提供の目標と計画を見直します。領域に沿った豊富なプログラム開発を日々行っております。子どもたちが飽きずに通い続ける工夫をし、ひとつでも多くの「できた!」を増やすことが重要です。

Step
4

モニタリング

スタッフ間で療育の進捗を確認し、常に子どもの発達を把握します。行動を基準に達成、継続、終了を判断します。どのような補助、どの程度の補助でできるかを分析するのも重要な視点です。

営業日

月曜日 から 土曜日及び祝日

休業日

日曜日

営業時間

月～金曜日（長期休暇含む） 11:00～18:00
土曜日、祝日（長期休暇含む） 10:00～17:00

送迎

あり

5領域

心身の健康や生活に関する領域
「健康・生活」

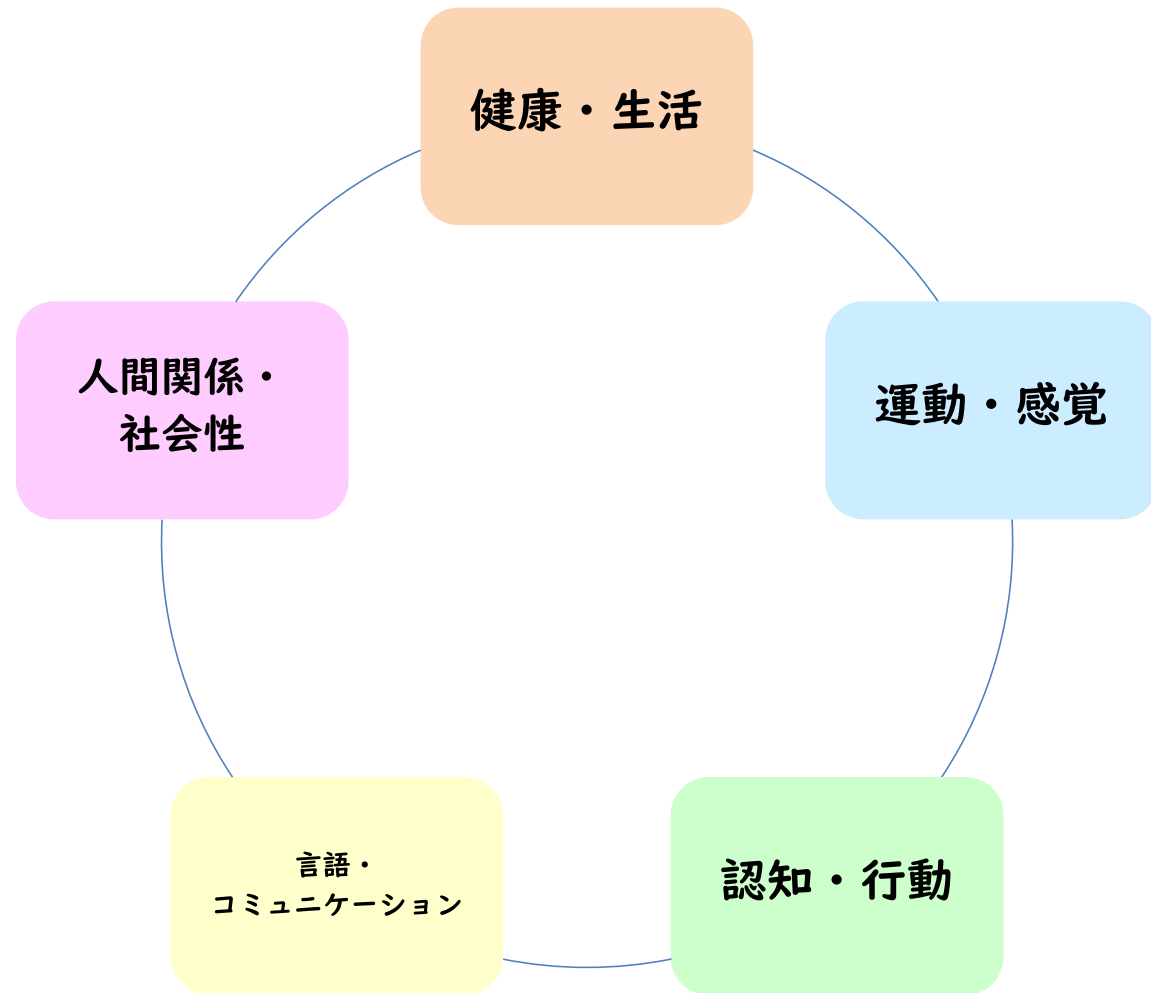
運動や感覚に関する領域
「運動・感覚」

認知と行動に関する領域
「認知・行動」

言語・コミュニケーションの獲得に
関する領域
「言語・コミュニケーション」

人との関わりに関する領域
「人間関係・社会性」

アミティエ米里では5領域全ての
総合的な支援を行っています



アミティエ米里 支援内容

5 領域		支援内容
本人支援	健康・生活	・衛生管理(手洗い、うがいの指導) ・健康管理(始まりの会で体調、食事、睡眠チェック) ・クッキング ・SST ・避難訓練 ・指先トレーニング ・体カづくり 等 健康や生活に関するプログラムを実施
	運動・感覚	・指先トレーニング ・体カづくり ・ビジョントレーニング ・ラダーステップ ・エアロビ ・ヨガ ・リズム体操 ・創作活動 等 運動や感覚に関するプログラムを実施
	認知・行動	・指先トレーニング ・聞き取りワーク ・ビジョントレーニング ・かがく ・リズム体操 ・創作活動 ・おやつの買い物 ・外出 ・避難訓練 等 認知や行動に関するプログラムを実施
	言語・コミュニケーション	・聞き取りワーク ・SST ・集団ゲーム ・帰りの会 等 指示理解や表現、読み取り、行動や感情のコントロールに関するプログラムを実施
	人間関係・社会性	・SST ・集団ゲーム ・おやつの買い物 ・外出 ・避難訓練 等 集団生活や社会的スキルに関するプログラムを実施
支援内容		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・【見立て】児童の発達/特性に関する状況・成果/相談・助言等 ・【計 画】目標設定に関する意図・相談・助言等 ・【手立て】プログラム内容・意図・成果/相談・助言等 ・【実 行】補助・手法に関する相談・助言等 観察の機会提供や上記などの個々の子どもに関する事項、支援内容と意図に関する説明/相談/助言などを実施	
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達に関する相談・助言等 ・支援内容に関する相談・助言等 ・家庭生活に関する相談・助言等 ・メンタルケア ・集団生活に関する相談・助言等 ・きょうだい児に関する相談・助言等 制度に関する相談・助言等家族のニーズに応じ、上記などの相談援助を事業所等での対面にて実施	
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・学校・医療機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 ・支援者会議の参加等 	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ等への移行支援 ・地域とのつながりの取組(地域の保育園、地域住民との交流・行事等) 	

支援内容	
職員 の 質 の 向 上	<p>管理者・児童発達支援管理責任者向け研修・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの役割の確認 『チームを介して成果につなげる』⇒(人を早く育て、動かす・適切に判断し、成果を生む・効果的にコミュニケーションする) ・【指示型】【コーチ型】【援助型】【委任型】の4つのリーダーシップ(SL理論)を使い分ける ・モチベーションに応じて、コミュニケーションのアプローチを変える ・【コーチング】【カウンセリング】の理解とロールプレイングディスカッション <p>育成者向け研修・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成者に期待されている役割(職務責任)を理解する ・効果的なフィードバックについて学ぶ ・他者との交流、悩みや成功体験の共有 ・コミュニケーションの基本について学ぶ ・育成に関する基本的な知識と実践を身に着ける <p>新卒・中途入社研修・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー・コミュニケーション研修 ・制度に関する研修 ・療育に関する研修 <p>全職員向け研修・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止(身体拘束)に関する研修 ・事故防止に関する研修 ・感染症に関する研修 ・防犯に関する研修 ・災害に関する研修
主 な 行 事	<p>SSTに関するイベント(避難訓練、お買い物練習、まち探検等)</p> <p>季節に関するイベント(初詣、節分、ひな祭り、進級進学パーティー、すいか割り、夏祭り、ハロウィンパーティー、雪遊び、クリスマスパーティー等)</p> <p>学習に関するイベント(夏休み・冬休み学習会、かがく実験等)</p> <p>工作に関するイベント(カレンダー制作、スライム作り等)</p> <p>運動に関するイベント(体幹トレーニング、ラダーステップ、エアロビ、体力作り、プール、マラソン、モルック等)</p> <p>音楽に関するイベント(カラオケなど)</p> <p>外出 等</p>